

令和 8 年度（前期日程） 入学者選抜学力検査問 数学 ① の出題意図

① 確率に関する基本的な知識と期待値の計算ができる力量を問う。

(問 1) 図形の面積が 0 になる状況を正しく想定できる能力の有無を検査する。加えて、確率における独立事象の意味を理解し、「乗法定理」を適用できる能力の有無を検査する。

(問 2) 確率における排反事象と独立事象の考え方を理解し、「乗法定理」を適用できる能力の有無を検査する。

(問 3) 期待値を計算できる能力の有無を検査する。

② 基本的な平面図形の性質を応用する力量を問う。合わせて、数学的帰納法を理解できる能力と漸化式から一般項を求める能力を問う。

(問 1) 基本的な平面図形の性質を応用できる能力の有無を検査する。

(問 2) 数学的帰納法を理解し、それを問題解決に利用できる能力の有無を検査する。

(問 3) 指定された置き換えを利用して、単純な関係式を導く能力の有無を検査する。

(問 4) 基本的な漸化式を解ける能力の有無を検査する。

③ 数式から空間図形を正しく想像して問題を解く力量を問う。

(問 1) 空間図形を座標変数の式で表現する能力の有無を検査する。

(問 2) 数式から図形の特徴をつかみ取る能力の有無を検査する。

(問 3) 空間図形の状況を見極めて、要領よく結論に至る能力の有無を検査する。

④ 絶対値の取り扱いを含めた数式処理能力と二次方程式の実数解の個数を見極める能力、解と係数の関係を利用する能力、さらに積分計算の能力を問う。

(問 1) 絶対値を適切に取り扱う能力の有無を検査する。

(問 2) 二次方程式の実数解の個数を判定する知識の有無を検査する。

(問 3) 解と係数の関係を利用して、要領よく計算できる能力の有無を検査する。

(問 4) 座標平面上の図形の状況を正しく把握して、積分計算で面積を求められる能力の有無を検査する。加えて、積分計算を工夫して、要領よく結果を得る能力の有無も検査する。